

すこやか 2月号

第230号

SANDA CITY HOSPITAL PRESS SUKOYAKA



事業管理者・院長

角田 雅也

- 日本整形外科学会専門医
- 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
- 日本整形外科学会運動器リハビリテーション医
- 義肢装具等適合判定医師



新年が明けてはや1ヶ月が経ちました。皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしでしょうか

新型コロナウィルスについて

2020年から猛威を振るった新型コロナウィルスも、2023年の5月には感染症法上の分類も5類となり、インフルエンザと同様となりました。街中ではマスクをはずし、旅行、食事に出かける機会も増えていることだと思います。しかし、病院においては、発熱で受診される方も多く、インフルエンザの増加もあいまって、まだまだ対策が必要な状況です。全数報告から、定点での報告に変更になり、正確な数字はでていませんが、傾向として、感染者数は増加傾向にあります。予防のためのワクチン、症状緩和のための薬剤など、医療は日進月歩で進んでいますが、終息にはいたっておりません。面会も、自由に行える状況とはなっておらず、病院を訪れる際には、体調に気をつけ、マスク着用をお願いいたします。病院としましても、感染対策は十分に行いますが、皆様の協力をお願いいたします。

病院の再編統合について

さて、新病院に関しましては、市民会議、地域医療フォーラムなど様々な議論が重ねられましたが、三

田市、神戸市、済生会兵庫県病院、三田市民病院で取り交わした基本協定の通り、2028年を目処に、済生会兵庫県病院との再編統合をすすめることが決まっております。

今後は、病院の規模や機能、アクセス、現病院の運用など現実的な問題に向き合っていくことになります。

ますます高齢化が進み、病院を受診する疾患も変化して参ります。それらに対応できるよう、診療科を検討する必要があり、あわせて本来の使命である急性期医療も守っていく必要があります。新病院に関しては十分に検討してすすめて行きたいと考えております。しかしながら、現病院の役割は従来と変わりはありません。2023年度も月平均で302台の救急車を受け入れ、うち、近隣医療機関からの緊急受診依頼受け入れが144.9件／月となっております。

三田市民病院は、これまでと変わらず、急性期の患者さんを受け入れて皆様にとって安心できる診療体制を維持し、常に皆様に頼られる病院であるように努めてまいります。



… 第5回 糖尿病教室 すこやか版 ………………

～ 糖尿病と歯周病について～

日本糖尿病療養指導士
糖尿病看護認定看護師
上田 靖子

歯周病とは…

プラーク（歯垢）により歯茎などが炎症を起こしたり、化膿する病気です。プラークとは「細菌のかたまり」で、進行すると歯を支えている骨を破壊し、歯を失うこともあります。

糖尿病の人が歯周病になりやすいのは…

- ・唾液の分泌が少ないのでプラークがつきやすくなる
- ・免疫機能が低下しているため細菌に対する抵抗力が少なく、歯周病が悪化しやすくなる
- ・歯周病になるとインスリンの働きが妨げられ、血糖コントロールが悪くなる



歯周病を予防するために…

細菌のかたまりであるプラークを取り除くことが大切です。毎食後に歯を磨くことに加え、歯間ブラシやデンタルフロス、マウスウォッシュなどを活用し口の中を清潔に保ちましょう。また、歯の大きさや歯並びは、人それぞれです。その人にあった磨き方があるので歯科受診時などに相談しましょう。

歯ブラシについて

- ・鉛筆を持つように握る持ち方で、毛先が広がらないくらいを目安にやさしく磨く
- ・歯ブラシがひらくほど力を入れて磨くと歯がすりへったり、歯茎を傷つけることがある
- ・歯ブラシの毛先がひらくと毛先で汚れを絡めとることができず磨き残しが多くなる

歯磨きのポイント

- ・歯ブラシの毛先が歯の面に当たるように使いましょう
- ・歯の表面だけでなく歯と歯、歯と歯茎の間を重点的に磨く
- ・歯ブラシは小刻みに動かし、毛先でプラークを磨き取る
- ・禁煙を心がける（タバコに含まれるニコチンは血流を悪くするため）
- ・入れ歯は洗浄して清潔を保ちましょう



■糖尿病内科 佐久間医師より

歯周病になるとインスリンの効きが悪くなるため（インスリン抵抗性）、血糖値が下がりにくくなります。血糖コントロールが悪ければ歯周病も悪化しやすくなります。歯周病の治療を行うことで血糖コントロールが改善したという研究報告があります。



ご寄贈品をいただきました

「医療法人 たなか会」様より、看護業務負担軽減用具をご寄贈いただきました。患者さんにも介護者にも優しい介助用スライディングシート20枚と介助用グローブ20セットです。

大切に使用させていただきます。

田中院長・太田作業療法士さんに
来院いただきご寄贈いただきました



三田市民病院からの お知らせ

管理棟(売店前)エレベーターの 改修工事を実施いたします

安全最優先にて作業を行わせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。工事期間中は、病棟エレベーターをご利用ください。病棟エレベーターの場所は、係員がご案内いたします。

場所 1F(売店前)から2F(中央受付)
期間 2月25日(日)～3月22日(金)

NEW FACE 2023 新任医師紹介



診療部では新任の医師を迎え、より一層日々の診療に力を入れて参ります。
よろしくお願いします。



1月1日付け

形成外科 副医長
もりまつ やすゆき
森松 康行

近隣医療機関のご紹介

市民病院は地域医療連携を推進します。かかりつけ医を持ちましょう！



● 谷耳鼻咽喉科医院 谷 光毅 院長

平成2年に開業して30年以上経過しました。幼少期に通院されていた方が成人となられてまたその子供さんと一緒に受診されることも多くなり、感慨深いものがあります。今後とも市民病院の先生方と密に連携して診療を続けています。微力ながら地域診療に貢献できれば幸いです。

当院では鼻アレルギーの鼻閉に対して半導体レーザーによる鼻粘膜焼灼を行ってきました。症例を重ねて効果を実感しておりますので鼻閉でお悩みの方は一度御相談ください。



〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘1丁目11
フラワータウン駅ビル

電話：079-562-8487

診療科目：耳鼻咽喉科

診療時間：〔午前〕9:30～12:30

〔午後〕15:30～18:30

休診日：水曜・日曜・祝日・土曜日の午後

診療時間：〔午前〕9:30～12:30 〔午後〕15:30～18:30

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	×	○	○	○
午後	○	○	×	○	○	×

● 長谷川内科医院 長谷川正樹 院長

ウッディタウンのあかしあ台で開業し、25年余り経過しました。当院は内科疾患の中でも、特に糖尿病や脂質異常症を専門としていますが、他の内科疾患も可能な範囲で対応させていただきます。糖尿病や脂質異常症は症状が出にくいのですが、症状が出る頃はかなり進行していることがあります。

当院での加療が難しい時は、三田市民病院、兵庫中央病院、済生会兵庫県病院、神大病院、阪大病院、その他の希望される病院へ紹介させていただきます。今後も皆様の健康維持のお役に立てれば幸いです。



669-1323 兵庫県三田市あかしあ台1丁目52-1

電話：079-565-1465

診療科目：内科・糖尿病内科・消化器内科

リハビリテーション科

診療時間：〔午前〕9:00～12:00 〔午後〕16:00～18:00

休診日：木曜・日曜・祝日・土曜日の午後

診療時間：〔午前〕9:00～12:00 〔午後〕16:00～18:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	×	○	○
午後	○	○	○	×	○	×

編集後記

新年があけてはや1か月が経ちました。今年の干支は「辰年」になります。院長の挨拶にもあるように新病院「再編統合」に向けて、三田市民病院も龍の様に飛躍したいと思います。

■連絡先：市民病院総務課（TEL 565-8605）

すこやか(第230号)
令和6年2月発行

【編集・発行】
三田市民病院
学術広報推進委員会

 三田市民病院

〒669-1321 三田市けやき台3丁目1番地1
TEL.079-565-8000 (代表)
<https://www.hospital.sanda.hyogo.jp/>